

事業者の方へ 始まります！

令和5年10月から

インボイス制度

消費税

請求書

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始されます。適格請求書（インボイス）を発行できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られ、この「適格請求書発行事業者」になるためには、令和5年3月31日までに登録申請書を提出し、登録を受ける必要があります。

「インボイス」ってなに？

売手が買手に対して、正確な適用税率や消費税額等を伝えるものです。

具体的には、現行の「区分記載請求書」に「登録番号」「適用税率」及び「税率ごとに区分した消費税額等」の記載が追加された「適格請求書」のことです。

「インボイス制度開始後」はどうなるの？

■売手の方

買手である取引相手（課税事業者）から適格請求書（インボイス）を求められたときは、交付しなければなりません。
※交付した適格請求書（インボイス）の写しの保存が必要です。

■買手の方

仕入税額控除の適用を受けるために、原則として、取引相手（売手）であるインボイス発行事業者から交付を受けた適格請求書（インボイス）の保存等が必要となります。

「制度開始まで」にすることは？

適格請求書（インボイス）を発行するために、令和5年3月31日までにインボイス発行事業者の登録申請書をする必要があります。

※発行事業者に登録すると課税事業者になります。

※課税事業者になると、消費税の申告が必要になります。

※登録を受けるかどうかは任意のため、免税事業者の方も、ご自身の事業実態に合わせて、ご検討下さい。

詳しくはこちら！

インボイス制度特設サイト

制度の概要の他に説明会の開催情報や申請手続などを掲載しております。
「国税庁適格請求書発行事業者 公表サイト」へのリンクもご案内しております。
免税事業者向けのコンテンツも掲載中



制度についての一般的なご質問は…

チャットボットは

24時間自動でお答え→

上記の「インボイス制度特設サイト」からも、ご利用いただけます。

■軽減・インボイスコールセンター

☎ 0120-205-553（無料）

9:00～17:00（土日祝除く）

制度に関する一般的なご質問やご相談

■諏訪県税務署 ☎ 0556-22-3191（自動音声）

個別相談については、税務署へ事前予約をお願いします。



「インボイス発行事業者の登録申請」

登録申請手続は、e-Tax をご利用下さい！
書面で申請された場合に比べて早期に登録通知を受けることができます！（電子データ）

※個人事業者の方はスマートフォンからでも申請できます。

※事前にマイナンバーカードの取得が必要です。



償却資産（固定資産税）の申告をお願いします

固定資産税は、土地や家屋のほか償却資産も課税の対象となります。町内で事業を営んでいる方で償却資産を所有している方、または町内の事業者が償却資産を貸し付けている方は、令和5年1月1日現在所有の償却資産について町へ申告していただくことになります。（地方税法第383条）

本町では税務課窓口や郵送による提出のほか、eL TAX（エルタックス）を利用した電子申告が可能です。電子申告の詳細については、町HP（<http://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp>）の暮らしの情報「税」コーナーをご覧ください。

資産税係からのお知らせ

【申告期限】令和5年1月31日（火）

償却資産とは

事業のために用いる構築物、機械及び装置、フォークリフトなどの運搬具、工具・器具及び備品など

※事業用太陽光発電設備も申告の対象となります。（住宅用でも、発電出力10kw以上の設備は、売電事業用の資産となりますので、ご注意ください）

【提出先・問い合わせ】

町税務課資産税係 ☎ 055-272-1104（内線131）

夢と希望で 町を照らす—

空飛ぶランタン祭り in 市川三郷町



日本でおおよそ1年半ぶりに「皆既月食」が見られた11月8日。町生涯学習センターにおいて「空飛ぶランタン祭り in 市川三郷町」が開催されました。

このイベントは、実行委員長の氏原陽菜さんをはじめとする県内の大学生が主体となり企画し、クラウドファンディングで参加者を募りました。

当日は、約400人が集まり、青洲高校音楽部と吹奏楽部がオーブニングステージを飾りました。

参加者は夢の札に自身の夢を記し、「夢を語る時間」でそれぞれの思いを分かち合いました。

その後「市川和紙」で作られたランタンを片手に皆既月食を楽しみ、氏原さんの掛け声で約250基のランタンが一斉に夜空に打ちあがりました。

市川三郷町の夜空は「夢」と「希望」を乗せたランタンの光で彩られ、フィナーレには、花火の打ち上げが行われるなど、幻想的な雰囲気に包まれました。



夢の札に「夢」や「希望」を書き入れる参加者

市川和紙の新たな可能性を—

千年の歴史を誇る「市川和紙」は、障子紙シェア日本一を誇っておりますが、近年では、障子文化の衰退とともに、その伝統が失われつつあります。

今回のイベントでは、「市川和紙」の可能性を広げたいと熱意ある地元の大学生らとともにさまざまな検討を行い、市川和紙の新たな可能性を探るヒントにもなりました。この空飛ぶランタンが市川和紙の次世代を担う和紙商品になるかもしれません。

空飛ぶランタン祭り実行委員

金長特殊製紙 一瀬浩基さん

希望を感じる イベントに—

今回のイベントは、ひもで繋いだ風船の周りを薄く大きな和紙で包み、LEDライトを灯したものです。回収可能なため、環境にも優しいランタンです。回収後の和紙は、個々でランプシェードヘリメイク可能です。廃棄物の削減などにも繋がります。

今回のランタンは、ひもで繋いだ風船の周りを薄く大きな和紙で包み、LEDライトを灯したものです。回収可能なため、環境にも優しいランタンです。回収後の和紙は、個々でランプシェードヘリメイク可能です。廃棄物の削減などにも繋がります。

SDGsへの取り組み



Sustainable Development Goals

市川三郷町大学生等応援給付金事業

大学、大学院、専門学校などに在学している学生を持つ保護者に

町独自の給付金を支給します！

町では、新型コロナウイルス感染拡大防止措置による収入減などの影響を緩和し、学生の修学を支援するため給付金を支給します。

提出書類

- ①申請書
- ②保護者の本人確認書類のコピー
(運転免許証、マイナンバーカード、パスポートなど)
- ③対象学生の学生証、または在学証明証のコピー
- ④対象学生の健康保険被保険者証のコピー
- ⑤振込口座がわかる通帳などのコピー

申請場所

- 町役場本庁舎 政策秘書課政策推進係
- 町役場三珠庁舎 三珠支所庶務係
- 町役場六郷庁舎 六郷支所庶務係

詳細は町ホームページをご覧ください。
<http://www.town.ichikawamisato.yamanashi.jp/40-administration/12kikaku/2022-1026-corona.html>
☎町政策秘書課 ☎ 055-272-1103



対象学生
1人3万円

支給対象となる方は
申請して下さい。

【対象学生】

平成16年4月1日以前に生まれ、令和4年11月1日現在、大学、大学院、専門学校などに在学している学生

【支給対象者】

令和4年11月1日時点で市川三郷町に住民登録があり、右記対象学生を扶養している保護者等

【給付金額】対象学生1人につき3万円
【申請期限】令和4年12月1日(木)から令和5年1月31日(火) ※当日消印有効

【申請方法】町ホームページから申請様式をダウンロードするか、町役場窓口備え付けの申請書に必要事項を記入し、必要書類を添えて、郵送または直接役場窓口までお持ち下さい。

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急生活支援金

住民税非課税世帯への5万円給付金

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯や家計急変世帯に対して1世帯あたり5万円を支給します。

■対象世帯

①住民税非課税世帯

令和4年9月30日時点において、本町に住民登録があり、世帯員全員の令和4年度住民税が非課税の世帯。

②家計急変世帯

申請時点で本町に住民登録があり、予期せず家計が急変し、世帯員全員のそれぞれの年収見込み額が、住民税非課税相当と認められる世帯。

(注意) 住民税が課税されている方に世帯員全員が扶養されている場合は対象外です。

■支給時期・申請方法

①住民税非課税世帯

対象となる世帯へ12月上旬に申請書類を発送します。申請書に必要事項を記入し、同封の封筒で返送して下さい。

(注意) 令和4年度の所得税未申告の方にもお送りしています。申告後課税となった場合は支給対象外となります。

②家計急変世帯

下記までお問い合わせ下さい。

☎町福祉支援課 (給付金担当) ☎ 055-272-1106

対象世帯には
12月上旬に
案内を送付します

▼詳しくはこちら
町ホームページ



期限間近 郵便局での引換期間は 12月8日まで 忘れていませんか？

町内郵便局 (平日 午前9時～午後5時) ※大塚簡易郵便局引換不可
(上野・下九一色・市川大門・黒沢・峡南郵便局)

休日・夜間等引換臨時窓口

※必要事項をあらかじめ記入した引換券(圧着ハガキ)をご持参下さい。

■休日窓口 (町役場本庁舎・六郷庁舎)

12月10日(土)・11日(日) (午前9時～午後5時)

■夜間窓口 (町役場本庁舎・六郷庁舎)

12月12日(月)～14日(水) (午後5時15分～午後8時)

■平日窓口 (三珠庁舎)

12月15日(金)以降 (午前8時30分～午後5時15分)

※世帯代表者による同一世帯員分の引換は可能です。

※商品券の再発行は行いません。

町では、コロナ禍において原油価格・物価高騰の影響を受けた生活者や事業者の負担軽減を図るため、全町民に商品券を配布します。
10月下旬に「引換券(圧着ハガキ)」を郵送しました。町内郵便局での引換期間は12月8日までです。引換がお済みでない方はお早目の引換をお願いします。またその期間に引換が困難な方向けに臨時窓口を設置します。休日・夜間引換可能日もございますので、ぜひご利用下さい。

☎町商工観光課 ☎ 055-240-4157

詳細は
町ホームページ

利用可能店舗等詳細は、
こちらをご覧ください。



物価高騰対応「心の絆」商品券

0歳～18歳のこども1人につき

1万5千円の給付金 子育て世帯の家計を応援

町では、新型コロナウイルス感染症が長期化している中、電力・ガス・食料品等の価格高騰に直面している子育て世帯を支援する事を目的として、臨時の給付金を支給します。

■対象 市川三郷町に住民登録がある平成16年4月2日～令和5年3月31日までに生まれた児童を養育する方(所得制限なし)

■支給額 0歳～18歳のこども1人につき15,000円

■支給時期 12月上旬から順次支給予定です。手続き方法などの詳細は個別通知または町ホームページをご覧ください。

☎町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114



いちかわみぎと
子育て世帯

応援金

町独自の給付金

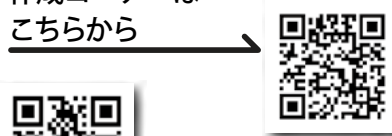
確定申告は電子申告が簡単・便利

所得税などの申告には、国税電子申告・納税システム（e-Tax）を利用し、パソコン・スマートフォンからの提出をお勧めしています。ぜひご利用下さい。

電子申告のメリット

- 申告期間中 24 時間いつでもご自宅から申告ができます。（訂正申告も簡単）
- 所得税還付申告の場合、早めに還付されます。（約 3 週間）
- 各種控除証明書など、一定の書類添付を省略することができます。
- 青色申告の場合は 65 万円の「青色申告特別控除」が受けられます。

確定申告書
作成コーナーは
こちらから



e-Tax はこちらから

〒0556-22-3191 山梨県税務署

必要なもの

- 【マイナンバーカードをお持ちの場合】
IC カードリーダーまたはマイナンバー
カード読み取り対応スマートフォン
- 【マイナンバーカードをお持ちでない場合】
電子申告用の ID・パスワード
- 山梨県税務署で発行できます。（5 分程度）
- 本人確認書類を持参して下さい。

① 国税庁ホームページ確定申告書等作成 コーナーへアクセス

② 画面の案内に従い入力すると税額等が自動 計算され、確定申告書が作成される

③ 作成した確定申告書を e-Tax で送信

※印刷して税務署に郵送することも可能ですが、控除証明書等
の添付書類が必要です。

電子申告の流れ

※税務署では、令和 5 年 1 月 4 日(水)より、令和 4 年分還付申告書を窓口に出すことができます。

上下水道料金等の納付は 口座振替が便利です!!

【手続き】町内の金融機関で手続きをお願いします。
金融機関窓口へご記入の上、提出して下さい。
(通帳と口座届出印をご持参下さい。)

【振替日】毎月 26 日

※振替日が金融機関の休業日の場合は翌営業日
※口座振替ができなかった場合は、納付書を送付します。

ご協力をお願いします。

上下水道等の納付は「口座振替」が便利です。
切替のご協力をお願いいたします。

【振替可能金融機関】

- 山梨みらい農業協同組合 ■山梨中央銀行
- 山梨信用金庫 ■山梨県民信用組合 ■ゆうちょ銀行

町税等も同時に申し込みが可能です。

この機会に口座振替へのご協力をお願いします。

〒055-272-6092 山梨県生活環境課

正子奨学金

町教育委員会では、向学心に富み、有能な資質を有する学
生で、経済的理由により就学が困難な者に奨学金を給付し、
有用な人材を育成することを目的に奨学生を募集します。

【募集人数】 5 名以内 【給付額】 50 万円（返還なし）

※ 5 月末日までに一括給付予定

【申込方法】 令和 5 年 4 月 7 日(金)までに正子奨学基金給付願
等の書類を教育委員会に提出して下さい。

※定例の教育委員会にて選考し、結果を通知します。

※申込必要書類は、町教育総務課にあります。

〒055-272-6093 山梨県教育委員会 教育総務課総務施設係

奨学生の要件等
詳細はこちら➡



〈正子奨学基金とは…〉

平成 31 年 2 月、本町出身の故正子様
より「子どもたちの教育に役立てて下
さい」と寄付をいただき、それを基金
とし奨学金（返還無し）を給付するもの

奨学生募集

第28回 大門碑林 全国書道展 入選作品

(敬称略)

〒055-272-6094 山梨県教育委員会生涯学習課

今年で 28 回目の開催となった
大門碑林全国書道展の入賞作品
が出揃いました。全国から 2,
849 点の作品が寄せられ、第 1
部(幼児・中学生)では小林青葉
さん、第 2 部(高校生以上)では
降矢和与さんが、みごと大賞の
栄誉に輝きました。大会大賞の
作品は大門碑林公園内に刻碑さ
れ、永久保存されます。

▼書道展の結果はこちら
からご覧いただけます



■大会大賞



降矢 和与 (山梨市)

(第2部)



小林 青葉 (双葉中 3 年)

(第1部)



武井 祐香
(甲斐市)



伊丹 千春
(甲州市)



濱田 聡雨
(兵庫県神戸市)



滝川 結菜
(竜王東小 5 年)



吉原 有咲
(勝沼中 2 年)



河野 龍平
(山梨小 6 年)



三浦 俊峰
(富士河口湖町)



小林 柚葉
(駿台甲府高校)



長田 結衣
(甲府西高校)



武井 ゆうか
(田富北小 2 年)



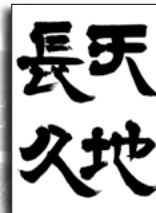
樋口 友梨奈
(田富北小 4 年)



岩間 あおい
(勝沼中 1 年)



石坂 静香
(甲府市)



小林 有理
(北杜市)



三井 美佳
(山梨学院短期大学)



たけい りょう
(みかさこども園)



古屋 ゆめ
(高根西小 1 年)



鈴木 登子
(小淵沢小 3 年)